

地域連携推進会議議事録

※事業所名	ウイズタイムホーム
※サービス種別	共同生活援助(介護包括サービス型)
※開催場所	ウイズタイムホーム 1階リビング
※開催日時	2026年3月29日(日) 10:00~11:30
※構成員	利用者 5名 利用者の家族 6名 地域の関係者(民生委員) 1名 第三者評価機関 1名 グループホームスタッフ 7名 区の職員 2名
※議事録公開方法	ホームページ
事業所からの報告	法人代表から会の趣旨説明 (年2回懇談会を行っていること、地域連携推進会議が制度化されたため春の懇談会はその位置付けで外部からの参加者もあること)
1 自己紹介	外部からの参加者、初参加の方もいたので、少し時間をかけて全員の自己紹介を行なった。
2 第三者評価	第三者評価機関である東京社会福祉士会からご参加いただき、資料に基づいて評価内容の説明をしていただいた。
3 懇談	3グループに分かれて、近況の共有をし、最後に全員で共有をした。
会議開催にかかる 感想	・本人も家族もウイズタイムホームを通じて新しい人とのつながりができてよかった。 ・今まで色々な福祉サービスを利用してきたけれど、第三者評価機関の人から直接説明を聞くことができたのは初めてだった。 ・たくさんの入居者・家族が集まっていてびっくりした。 ・ウイズタイムホームのことだけではないが、福祉サービス全般的に、家族頼みの部分がある前提なのは困るので、もっとやってほしいと思った時はしっかり伝えていきたい。
※上記について グループホーム内 で話し合った結果 と今後の取組みに ついて	グループホーム内で話し合い(振り返り)を行った日 2026年4月24日 10:00~11:30 懇談会終了後、各スタッフに感想の提出を求めた。定例の職員内部研修の中で、改めて振り返りを行なった。「利用者や家族の方と一緒に第三者評価の意味について説明を聞く機会を設けることができて良かった」「ほかのグループホームはどんな運営をしているのかを学びたいと思った」「ご家族から今までのご本人の人生についてお話が聞けて良かった」といった意見が出ていた。
その他	利用者・家族との懇談会は、開設当初から年 2 回(おおむね春ごろと秋ごろ)に実施してきたが、今後、春の懇談会を地域連携推進会議と位置付けて、行政や民生委員、協力事業所にお声掛けして実施していきたいと考えている。